

住んでいる地域の 公共サービスは…

介護、医療、年金、子育てなどは、公共サービス抜きにはいかんともし難いものですが、ひっ迫する財政のもとで制度改革が必要とされる現状では、将来に不安に感じる人も多いかもしれません。

内閣府の「将来の公共サービスのあり方に関する世論調査」（平成28年1月）によると、社会保障の主な分野のうち、今後、持続的に公共サービスを提供していくために、改革の必要性が高いと考える分野について、「介護分野」が59.7%と最も高

く、以下、「健康・医療分野」「子ども・子育て分野」「年金分野」などの順となっています。

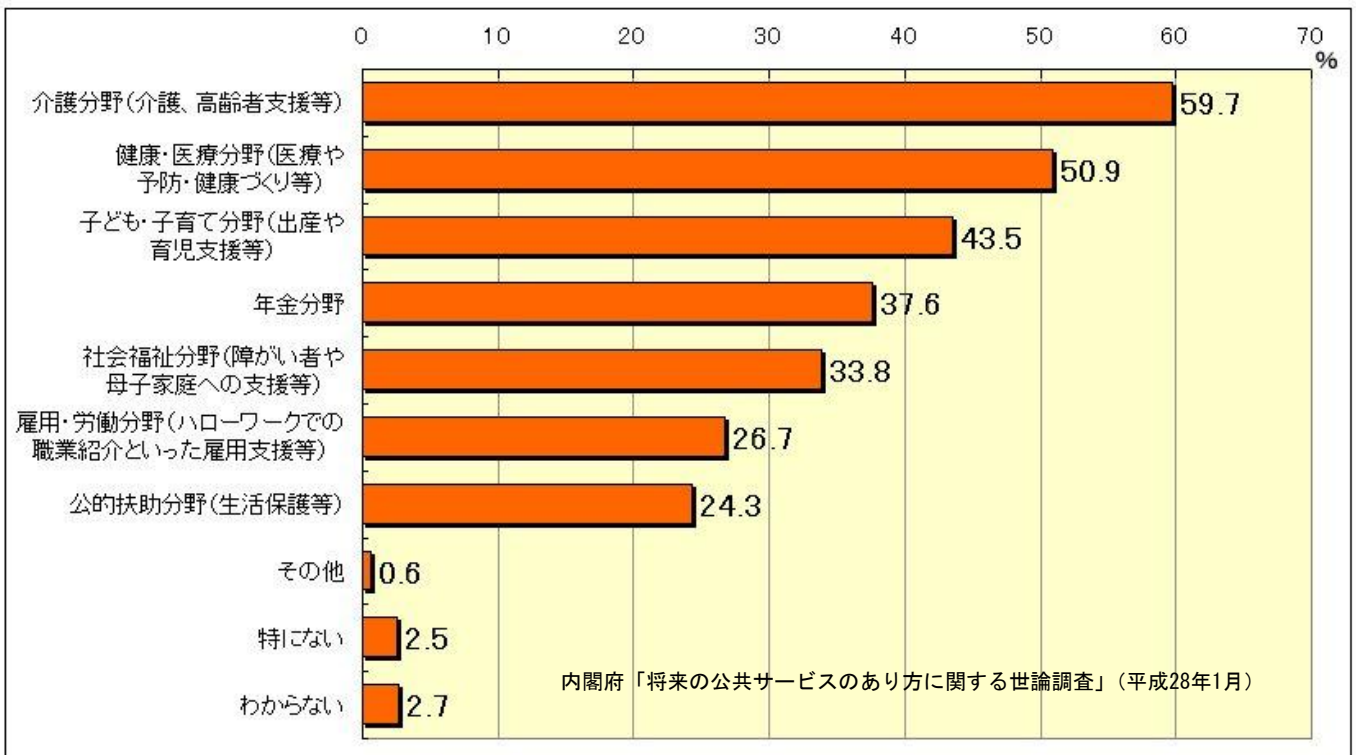
都市規模別では、「子ども・子育て分野」は大都市で、「年金分野」は中都市で、それぞれ高くなっています。「介護分野」は、女性で高くなります。

年齢別では、「介護分野」「年金分野」「社会福祉分野」は50歳代で、「健康・医療分野」は60歳代で、「子ども・子育て分野」は20歳代、30歳代で、それぞれ高くなっています。

それでは、どのような政策が講じ

られれば、自らの健康づくりにより積極的に取り組もうと思うのかを聞くと、「定期的な健診等に際して、自身の健康上の問題や健康づくりの重要性等についての指導が行われること」が52.7%と最も高く、以下、「病気になることの悪影響について周知されること（積極的な広報の実施）」（28.7%）、「病院の診察料の値上げ等、病気になった際における経済的負担が高くなること」（28.7%）などの順となっています。「定期的な健診等に……」は、女性で高くなります。

持続的に公共サービスを提供していくために改革が必要な分野（複数回答）



AIG富士生命保険株式会社

〒105-8633 東京都港区虎ノ門4-3-20
神谷町MTビル